

事業所名：特定非営利活動法人幡多障害者自立支援センター てづくりの店てまり

■障害種別の割合をお答えください。 ※精神がい害に発達障がいも含まれます。

知的障がい	約 10 %	精神障がい	約 60 %	身体障がい	約 30 %
-------	--------	-------	--------	-------	--------

■年代別の割合をお答えください。

10代	約 5 %	20代	約 5 %	30代	約 20 %
40代	約 20 %	50代	約 30 %	60代以上	約 25 %

■男女比をお答えください。

男性	約 30 %	女性	約 70 %
----	--------	----	--------

■利用者の就業時間帯をお答えください。

1～4時間	約 0 %	4～6時間	約 100 %	6～8時間	約 0 %
-------	-------	-------	---------	-------	-------

■社会保険に加入していますか？

加入していません。

■有給休暇等が取得できるようになっていますか？

取得できます。

■支援スタッフのうち、専門職(社会福祉士、精神保健福祉士等)の配置がありますか？

配置しています。

専門職：社会福祉士・介護福祉士

■利用者が行う作業の内容は？

縫製、木工加工、販売

■作業内容で最も高い報酬単価の高い作業は何ですか？

布小物縫製

■施設外就労は行っていますか？

行っていません。

■支援をする中で対応に苦慮することがありますか？

あります。

「ある」と答えた方の内容：利用者同士の人間関係。

■経営をする上で対応に苦慮することはありますか？

あります。

「ある」と答えた方の内容：毎月コンスタントに収益を上げること。

■倉敷市等においてA型事業所が閉鎖され、多くの利用者が解雇される報道がありました。このことについて、どのように感じられますか？

同じようにならないように、経営努力していきたい。

利用者が不安に思っているので、悪いことばかり報道されるのは、いかがかと思う。

■貴事業所が大事にしていること、事業所のセールスポイントをお答え下さい。

最終的に一般就労を目指せるように、作業を通して自信をつけていくこと。